

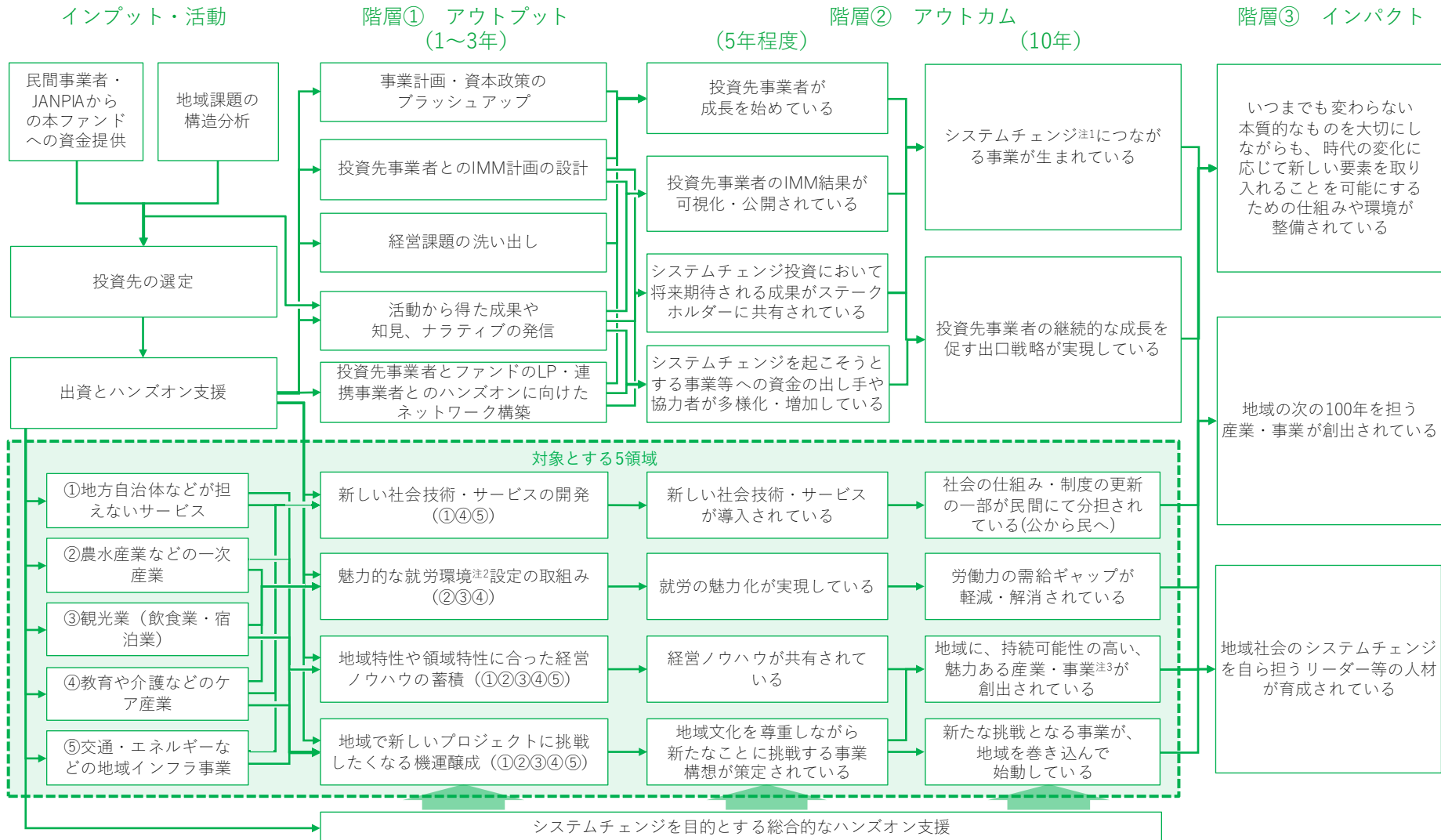
# 近畿四国ソーシャルインパクトファンド ファンド全体 & 5領域のロジックモデル・KPI

2026年1月

# 目指すインパクト

本ファンド全体

## ロジックモデル



注1) 社会課題が再生産されにくい状態・体制をつくること

注2) 個々人が役割を持ち、自身の希望する働き方を選択できる就労環境

注3) インパクト創出に資する産業・事業

# 目指すインパクト

## インパクト実現のためのKPI

本ファンド全体

階層	目標	KPI
階層① アウトプット	・ 事業計画・資本政策のブラッシュアップ	・ 事業計画・資本政策と地域課題とが紐づけられた投資先事業者比率
	・ 投資先事業者とのIMM計画の設計	・ 計画を設計した投資先事業者比率
	・ 経営課題の洗い出し	・ 経営課題の洗い出しを行った投資先事業者比率
	・ 活動から得た成果や知見、ナラティブの発信	・ 出資実行のプレスリリースを行った投資先比率 ・ 成果や知見、ナラティブの発信数
	・ 投資先事業者とファンドのLP・連携事業者との ハンズオンに向けたネットワーク構築	・ ネットワーク <sup>注6</sup> 構築の有無
階層② アウトカム (短期)	・ 投資先事業者が成長を始めている	・ 協働・共創プレイヤーとの連携の稼働の有無 ・ 事業計画に対する達成度が70%以上の投資先比率
	・ 投資先事業者のIMM結果が可視化・公開されている	・ IMM結果を公開している投資先事業者比率
	・ システムチェンジ投資において将来期待される成果が ステークホルダーに共有されている	・ ステークホルダー <sup>注7</sup> による情報拡散の有無
	・ システムチェンジを起こそうとする事業等への資金の出し手や 協力者が多様化・増加している	・ 投資先事業者への追加の資金提供および事業協力者数・多様性拡大の有無
階層② アウトカム (中期)	・ システムチェンジにつながる事業が生まれている	・ 投資時点において各投資先ごとに想定したインパクトが実際に創出されている投資先の 比率
	・ 投資先事業者の継続的な成長を促す出口戦略が実現している	・ 投資先事業者の継続的な成長とインパクト創出を促すEXITを実現した投資先比率
階層③ インパクト (長期アウトカム)	・ いつまでも変わらない本質的なものを大切にしながらも、 時代の変化に応じて新しい要素を取り入れることを可能にするため の仕組みや環境の整備 ・ 地域の次の100年を担う産業・事業が創出されている ・ 地域社会のシステムチェンジを自ら担うリーダー等の人材が育成されている	

注4) 本ファンド全体の目標値における比率の母数は「投資先数」とする

注5) その他の成果や知見含む

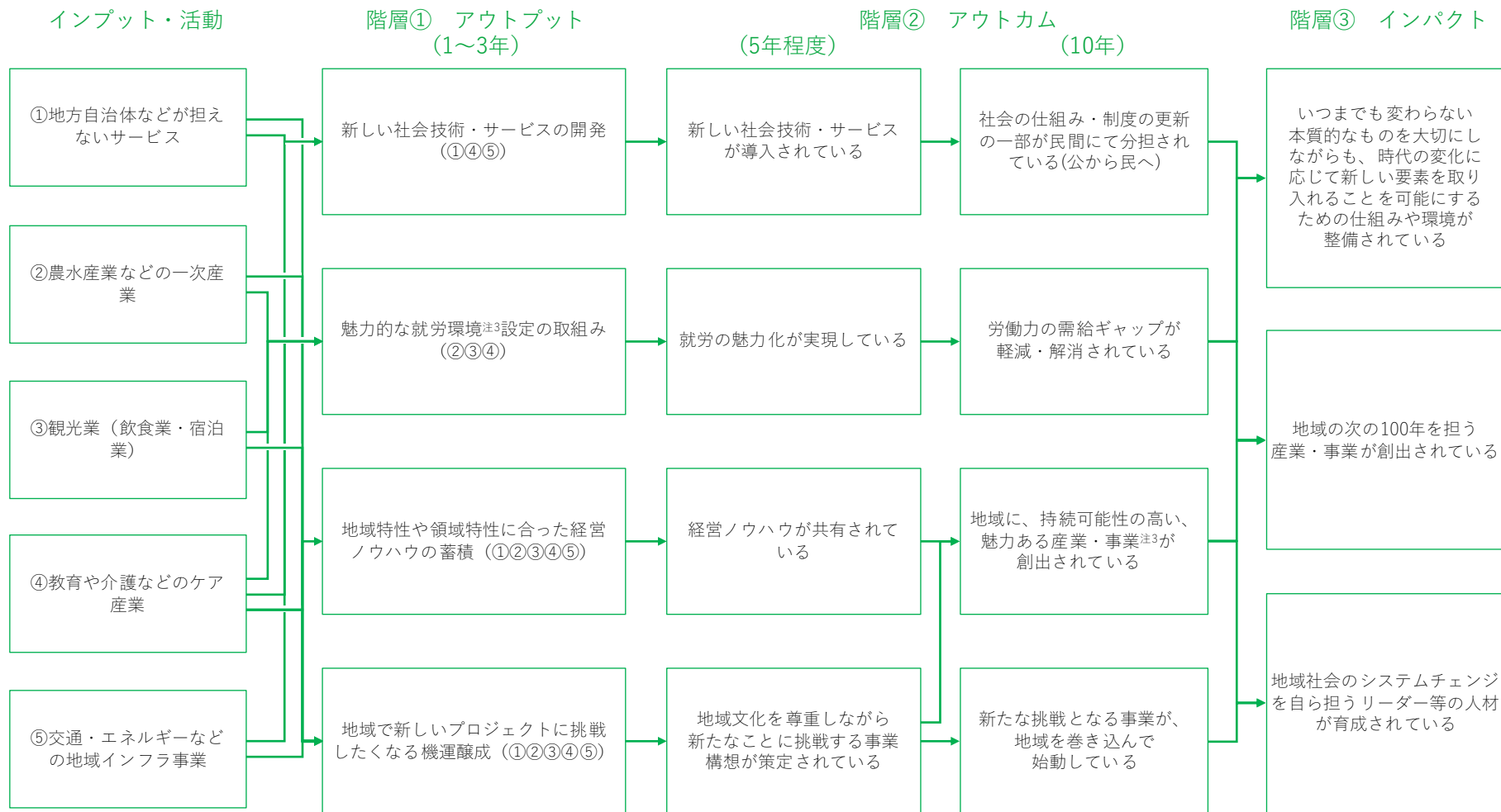
注6) 地域課題解決や投資先企業の成長を目的に連携した、LP・地域事業者・金融機関・学校等との情報共有・意見交換等

注7) LP・地域事業者・金融機関・学校等

# 目指すインパクト

## ロジックモデル

### 5 領域



# 目指すインパクト

## インパクト実現のためのKPI

### 5 領域

階層	目標	KPI
階層① アウトプット	・新しい社会技術・サービスの開発（①④⑤）	・技術・サービスを開発が進んだ投資先比率
	・魅力的な就労環境 <sup>注2</sup> 設定の取り組み（②③④⑤）	・取り組みを実施しているまたは取り組みが深化した投資先比率
	・地域特性や領域特性に合った経営ノウハウの蓄積（①②③④⑤）	・経営ノウハウの蓄積が進んだ投資先比率
	・地域で新しいプロジェクトに挑戦したくなる機運醸成（①②③④⑤）	・新しいプロジェクトアイデア <sup>注9</sup> を創出した投資先比率
階層② アウトカム （短期）	・新しい社会技術・サービスが導入されている	・社会技術・サービスを地域の自治体や企業等に導入または定着させた投資先比率
	・就労の魅力化が実現している	・就労の魅力化 <sup>注10</sup> が実現している投資先比率 ・既存職員の前向きな反応が増加した投資先比率
	・経営ノウハウが共有されている	・担い手が存在する投資先比率
	・地域文化を尊重しながら新たなことに挑戦する事業構想が策定されている	・投資先に関係する事業者で、事業構想を策定した事業者の有無
階層② アウトカム （中期）	・社会の仕組み・制度の更新の一部が民間にて分担されている(公から民へ)	・民間への展開の有無
	・労働力の需給ギャップが軽減・解消されている	・需給ギャップが軽減・解消された投資先比率
	・地域に、持続可能性の高い、魅力ある産業・事業 <sup>注11</sup> が創出されている	・事業が黒字化または黒字幅が増加している、 かつ魅力ある産業・事業を展開あるいは創出した投資先比率
	・新たな挑戦となる事業が、地域を巻き込んで始動している	・創出された産業・事業数 ・黒字化または黒字幅が増加した投資先事業 <sup>注12</sup> 者数
階層③ インパクト （長期アウトカム）	・いつまでも変わらない本質的なものを大切にしながらも、時代の変化に応じて新しい要素を取り入れることを可能にするための仕組みや環境の整備 ・地域の次の100年を担う産業・事業が創出されている ・地域社会のシステムチェンジを自ら担うリーダー等の人材が育成されている	

注8) 5領域の目標値における比率の母数は、階層①アウトプットでは「投資先数」、階層②アウトカム（短期）では「この領域に取り組む投資先数」、階層②アウトカム（中期）では「投資先数」とする  
 注9) 投資先事業者内および投資先の連携事業者が関与するアイデア 注10) 就労に関する外部からの問い合わせの増加など 注11) インパクト創出に資する産業・事業  
 注12) 「事業」にはプロジェクト等を含むため企業数と事業数は必ずしも一致しない。



# 近畿四国 ソーシャルインパクトファンド

**SIIF** Social Innovation and Investment Foundation 社会変革推進財団

「近畿四国ソーシャルインパクトファンド  
ファンド全体 & 5領域のロジックモデル・KPI」

制作・発行：近畿四国ソーシャルインパクトファンド投資事業有限責任組合

制作協力：一般財団法人社会変革推進財団

発行年月：2026年1月